

**組織名** 阪神高速道路株式会社

組織情報

所在地 (代表組織)	大阪市中央区久太郎町4-1-3	
サイトアドレス	<a href="http://www.hanshin-exp.co.jp">http://www.hanshin-exp.co.jp</a>	
連絡先	電話	06-6252-8121
	FAX	06-6251-6933

組織概要

**阪神高速道路株式会社 概要**

社名 阪神高速道路株式会社  
 Hanshin Expressway Company Limited  
 代表取締役社長 山澤 俱和

本社 大阪市中央区久太郎町4-1-3

設立年月日 平成17年10月1日

社員数 約700名

資本金 100億円(＋資本準備金100億円)

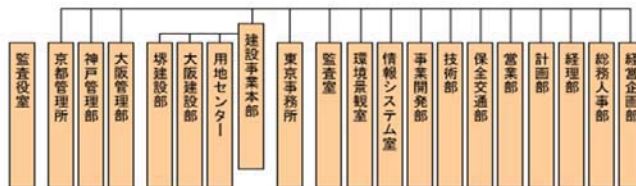
目的 高速道路の新設、改築、維持、修繕その他の管理を効率的に行うこと等により、道路交通の円滑化を図り、もって国民経済の健全な発展と国民生活の向上に寄与することを目的とする

事業内容 高速道路の新設・改築  
 高速道路の維持・修繕・その他の管理  
 高速道路の休憩所等の運営  
 国・地方公共団体等からの委託による道路の建設・管理・調査等  
 その他の事業

営業路線 254.2km  
 建設中路線 18.8km

**阪神高速道路株式会社の部門**

阪神高速道路株式会社の部門



**阪神高速ネットワーク**



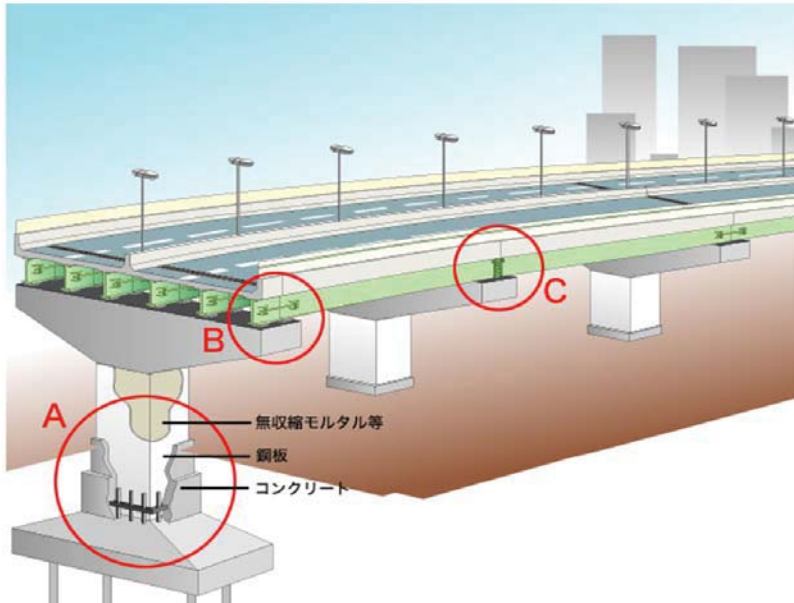
平成25年1月1日時点

組織名 阪神高速道路株式会社

防災に関する取組など

道路橋の耐震補強

兵庫県南部地震で受けた被害を教訓に、阪神高速では道路橋の耐震補強をすすめています。近い将来に発生が予想されている東南海・南海地震のようなプレート境界型の大規模地震、兵庫県南部地震のような内陸直下型地震の2種類の地震動を想定し、落橋に対する安全性を確保すまか、地震後も応急復旧を行うことで橋としての機能を速やかに回復できるように努めています。



**A** 橋脚の補強

コンクリート橋脚については、変形性能(ねばり)を高めるように鋼板を巻き立てて補強します。橋脚の形状や現地の状況等に応じて、鉄筋コンクリートや炭素繊維で補強する場合があります。

補強前 → 補強後

**C** 橋桁の連結

橋桁どうしを直接つなぎ合わせることで、地震による橋桁の落下を防ぎます。また道路面のジョイントが不要となるため、騒音・振動を低減させることができます。

**B** 桁かかり長の確保

地震によって橋桁が落下することのないよう、橋脚の梁部分を拡張します。

免震支保への取り替え

地盤からのゆれが橋桁に伝わりにくするために、柔らかく、エネルギー吸収性能が高い積層ゴム製の免震支保を使用することで、橋脚に作用する地盤力を低減し、衝撃を緩和します。

落橋防止装置の改良

想定以上の地震動や変形が生じたときでも、橋桁が落下することのないよう橋桁どうしをケーブルまたはゴムチェーンで連結します。従来のものと比べ強度をアップさせ、地震時の衝撃エネルギーを吸収するものもあります。

ケーブル式      ゴムチェーン式